

2019年3月5日  
(一社)日本サッシ協会

## 当協会の環境に対する取組が「LCA日本フォーラム奨励賞」を受賞

日本サッシ協会では、窓・サッシのライフサイクルにおける環境負荷算定基準の策定にむけた活動を実施しております。「窓・サッシ」の機能は、住宅／オフィスビルにおける「ZEH／ZEB」のエネルギー性能を高めるための要素として期待されており、この度、それに対応した業界団体としての共通課題への「積極的な取り組み」と「成果」が評価され、一般社団法人産業環境管理協会が主催する第15回LCA日本フォーラム表彰において「LCA日本フォーラム奨励賞」を受賞する事となりました。

### 表彰を受けた活動の概要

日本サッシ協会では、建材のうち「窓・サッシ」について運用段階を含むLCAの見える化を図ることで、“ライフサイクル”を視点にした環境価値を高めるために、第三者認証の「エコリーフ」の認定基準である「窓・サッシ」のPCR（プロダクトカテゴリールール）を、建材商品分野において先駆けて策定しました。

これにより、アルミ窓、アルミ樹脂複合窓、樹脂窓、及びビル用窓（中間財）のLCAを定量的に評価することができ、客観的に公開することで、環境負荷の明確化による商品の比較及び向上、改善効果の検証が可能になり、ZEH、ZEB、LCCM住宅の普及への貢献が見込まれます。

※詳細はこちらをご確認ください

<http://www.jsma.or.jp/Portals/0/images/kankyo/pdf/ecoleaf-guide.pdf>

### 第15回 LCA 日本フォーラム表彰

